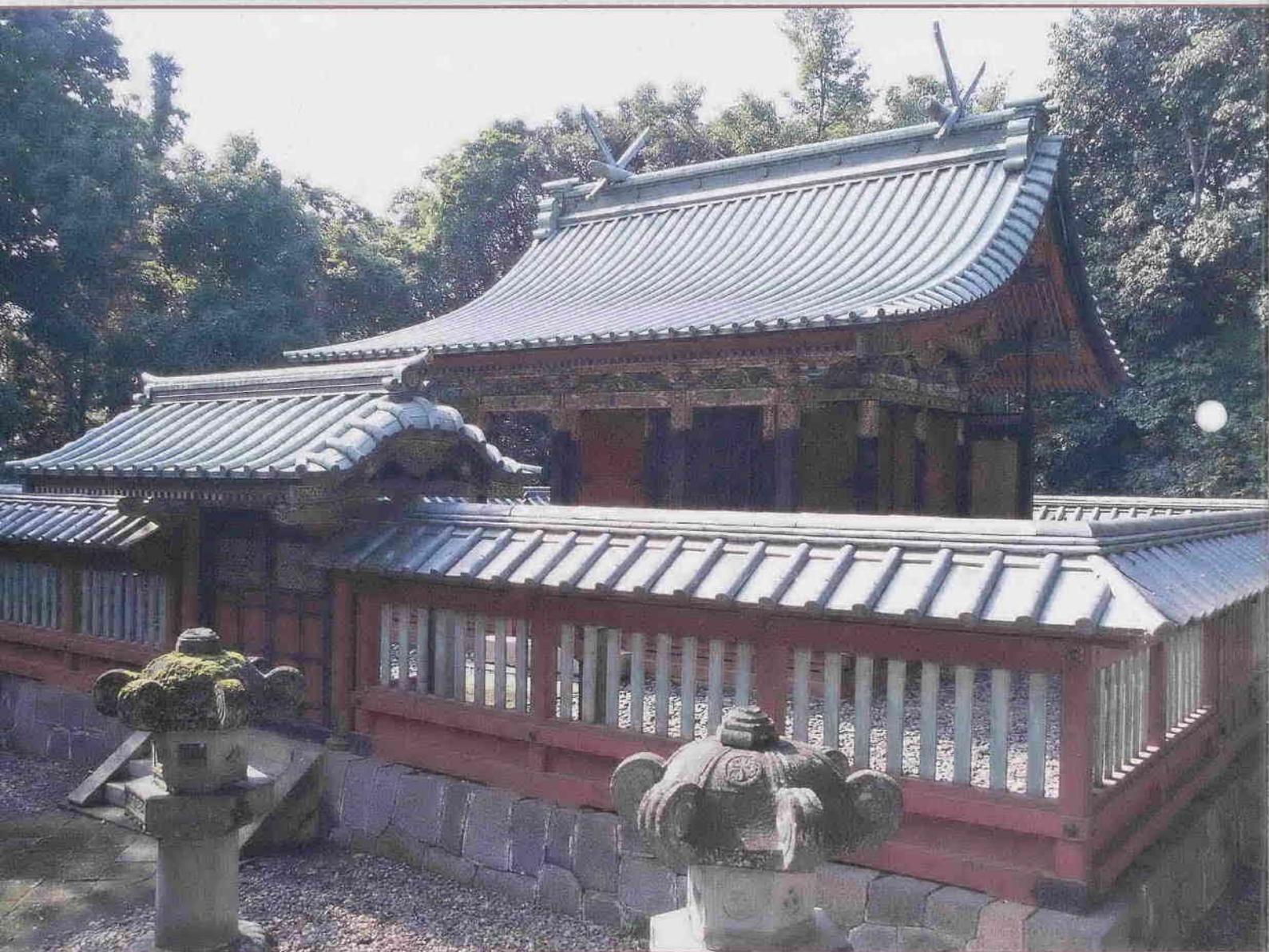


「かわごえ環境ネット」始動	2
かわごえ都市景観表彰	8
重要伝統的建造物群保存地区選定から1年	10
教育資金補助のご案内	15
第5回川越市場まつり	16
表通り 裏通り 川越まつり	22

川越景観百選㊦・仙波東照宮





ボウリングのピンは空のペットボトル、環境問題は身近にあります

「かわごえ環境ネット」始動

あなたも、仲間になりませんか

目的を達成するために、それぞれが分業して役割分担。かつて、人間が定住せずに狩猟により食糧を得ていたころから、分業は始まりました。そして、分業はしだいに複雑化・高度化しました。もはや、個人が現代社会で起こっているすべてのことにかかわることはできません。そのためでしょうか、私たちは、自分が果たさなければならぬ固定化された役割に徹し、直接、関係のないことについては、得意な人や専門家にまかせておけばいいと考えがちです。一方で、個人としての生活を重んずるあまり、他人とのかわり合いは最小限にし、他人といつしよにふだんと違う何かをすることは、ほとんどないのでは……。

でも今、私たちを取り巻く環境の問題については、もうどうもいられないようです。

参加した市民・市内民間団体・事業者の夢

八月五日、(仮称)川越の環境をよくする連絡協議会設立総会が開かれ、「かわごえ環境ネット」が発足しました。設立総会には五百人余りが参加し、会場のやまぶき会館は満席の盛況。環境に関しての意識の高さが伝わってきました。会場入場時、参加者にはアンケート用紙が配られ、百七十四枚の回答がありました。アンケートの「あなたは、川越市を環境の面から見てどのようなまちにしたいと思いますか?」という質問には、百七人から意見がありました。花のいっぱい咲くまちなど緑に関するもの

・河川などの水質浄化、安全で美しい水辺の確保など水に関するもの
・公共交通網や、歩車道分離等の道路の整備など、車や交通に関するもの
・ごみ分別の徹底やごみを出さないくふうをするリサイクル推進など循環型社会の促進に関するもの
・多く見られました。また、子どもや高齢者にやさしいまち、だれが見てもきれいなまち、日本のモデルとなるようなまち、市外の人に川越に住みたいと言わせることができるまちにしたいなどの意見もありました。
また、「あなたがこの会に期待するのは

どのようなことですか? この会でどのようなことがしたいですか?」という質問には、九十一人から回答があり、
・会員だけでなく子どもから高齢者まで市民全体が環境を改善していけるような活動
・身近なことから始めていく
・行政主導ではなく市民が中心の運動として盛り上げ、意見を環境行政に反映させたい
・多くのアイデアを集めて、異なる側面からの見方や取り組み方の意見交換を行うなど、楽しく積極的に参加できる仕組みやネットワークを作る
・一部の団体や人による運営ではなく、みんなの意見を取り入れてほしい
等の意見が寄せられました。



アンケートへの回答は真剣です

これらの意見をまとめると、かわごえ環境ネットは、「市民を中心に身近な環境問題について、アイデアを集めて意見交換するなど楽しく積極的に参加できる体

市の思い「協働」

第二次川越市総合計画第七章に「市民参加の推進」という項目があります。ここには「市民と行政との信頼関係を確保し、市民の自発的な活動を支援し活性化させ、市民生活を充実したものとすることを」市民参加を推進し、市民参加の環境づくりとして「まちづくりの主人公である市民とともに、さまざまな活動を展開するために、新たな市民参加方式と参加機会の拡充について検討します」とあります。

見直しを行ったりして、環境問題を解決する主体になることを期待しています。そこで、意見を取り入れるのではなく、会員が最初から問題解決に携わり、案を作り出し、解決まで一貫した活動を行えるようにと考えています。それは会員の自主性を重んじるからです。
市民の皆さんは、いろいろな力を持っています。でも、自分の力を、どこでどう発揮していいのかわからないことが多いのではないのでしょうか。かわごえ環境ネットは、広報・自治会回覧・インターネット・チラシなどで参加を呼びかけました。その結果、全会員の半分ほどが個人会員です。個人会員は、比較的六十歳代が多く、「孫や子のために何かをした」という意見が多数ありました。こうした「ふだん表に出てこない市民の皆さんの参加を促し、さらに力を結集し、市民の皆さんの潜在的な力を十分に引き出し、環境問題を解決するうえでの新しい流れや手法を生み出す可能性に期待して

ついでに、川越を他のモデルとなる、きれいなまちにしたい……。
アンケートに回答した方の意見からは、かわごえ環境ネットに対して大きな期待と夢が感じられました。

います。そのためには、会員がかわごえ環境ネットに参加しやすい雰囲気づくりが大切です。市では、会員が集まれる機会を企画し、会員どうしが情報交換できるように考えています。
こういったネットワークを立ち上げる際には、広く市民に呼びかけたり、会則を作ったりする大きな労力が必要です。団体や個人だけでネットワークを作るために、他の団体や個人に連絡するだけでもたいへんです。個人や団体が連携していくためには、まとめ役が必要でした。そこで市が準備会を作り、発足にこぎ着けました。現在は市民主体の運営であり、市は一会員として参加しています。

また、川越市環境基本計画にも第七章に、「将来の川越市の望ましい環境像の実現に向けて、環境保全・創造に関する施策・行動を実践するために、(仮称)川越の環境をよくする連絡協議会を設置する」とうたわれています。これを根拠に、市民の皆さんの参加により川越の望ましい環境像実現の取り組みを活発にすることを目的に、かわごえ環境ネットは発足しました。

行政機関としての川越市(市)は、かわごえ環境ネット会員が案を作ったり、

市が対象とする環境課題は、足もとの日常生活から地球環境まで含んでいます。これは、かわごえ環境ネットの会員が考えている川越の環境に関する課題と一致しています。詳しいことは、川越市環境基本計画第二章に記述されています。



かわごえ環境ネットの流れ。何かを作り上げるためには時間がかかります。

仲間になると、生まれるもの

会員の思いも市の考え方も、環境をよくするための主役は会員。目指す方向も同じです。それでは、「協働」すること、どんな効果があるのでしょうか。今まで、市が市民の皆さんにお知らせして、協力してもらおうという形で市の仕事は行われてきました。しかし、環境に関しては市がいくら頑張っても限界があります。なぜなら、市民の皆さん自身が環境に関しては被害者であり、加害者でもあるからです。

かつての環境問題は、主に公害でした。公害に関して、市民の皆さんは一方的な被害者でした。現在の環境問題は、自動車による大気汚染・騒音・ごみ・生活排水など生活様式の変化に伴って生じ、市民生活に密着したものが多くなっています。現在の環境問題を解決するには、市民ひとりひとりが生活を見直し、環境が悪化しないように生活を改善する必要があります。

環境に対する配慮は、市からの押しつけや、一部の人がやっている特別なことではありません。市よりも身近なかわごえ環境ネットの会員が活動し、その成果をお知らせすることによって、市民の皆さんも理解や協力をしやすくなると思われまます。その結果、環境を守り、よりよくなると、一人でも多くの市民が活動していくようになれば、川越の環境は今まで以上に飛躍的な改善を見せ、市民の

皆さんひとりひとりが快適に生活することができるとはいいのでしょうか。

今までの市と市民との関係は、市は法令を基に、市民は権利に基づいて互いに相手に対し要求するといった、行政対市民という対決の構図としてとらえられがちでした。

それは互いに、相手を理解していないという誤解から生じるものもあるのではないのでしょうか。対決して、思いっきり議論を交わすうちに相手を理解し、それまでの関係に変化が起き、しだいに互いが歩み寄り、「協働」する姿勢になるという時間も時にあるのでは……。いろいろな人と話し合いをしやすくして、その結果、「もの別れ」でなく、「協働」するための話し合いにすることが重要です。

できたらいいな、こんなこと

例えば……
メダカが生息できる池を造ろうとするとき、市が場所を探します。場所が確保できたら、かわごえ環境ネットのメダカの生息に詳しい会員が設計に携わり、土木機械を持っている会員をはじめとして、手伝える会員が集まって池造り……。一人で行うことには限界があります。しかし、多くの人が集まれば、できるこ

とは一人分ずつ増えていきます。情報を伝え、多くの会員が自分のできる部分を手伝うことにより、メダカの住む池はさうらよくなっています。また、せっかく自分たちで作上げたものを壊す人はあまりいないと思われまます。多くの人がかかるほど、その池に住むメダカは、より大事にされることでしょう……。「協働」により、こんな夢が実現できる

かもしれません。
また今後、かわごえ環境ネットの活動をインターネットで発信し、国内はもとより、オフエンパツハ市やセーレム市の姉妹都市を含めた海外で同様の活動をしている組織ともネットワーク作りができたかと考えています。そのときにも、パソコンや外国語に詳しい会員を中心にホームページを作成していく予定です。案を出し、具体化し、実現する主体は会員。いろいろなアイデアや力を出し合って、活動は充実していきます。

川越のじやほ、もう、人任せにできない

かわごえ環境ネットの会員は、環境に関するそれぞれの力を生かした活動が期待されています。また、かわごえ環境ネットとして、環境についての建設的な意見・提言を投げかけてもらうなど、市が行う環境行政推進の一翼を担います。活動はすべて手弁当。平成十三年度からは、千円から二千円の年会費を予定しています。会費は通信費などに使われます。

環境に関して、何か一つでも目的があり、目的に向かうための熱意を持つことにより、かわごえ環境ネット会員の活動は始まります。そして、多くの正確な情報を提供することが、会員の熱意や組織を維持するためには重要です。かわごえ環境ネットは会員通信の定期的な発行と、インターネットや印刷物での情報提供を当面の目標にしています。これらの情報

を上手に活用しながら、会員がそれぞれの活動をいっそう充実させることができたと考えています。
個人や団体の活動を組織化することは、会員ひとりひとりが身の回りで行っていた活動を、川越全体に波及すること。その結果は川越に良好な環境をもたらします。活動の取り組み方によっては、川越を越えた広がりを持つ必要も考えられまます。
人口規模が大きくなるほど、人間関係はどうしても疎遠になります。個人

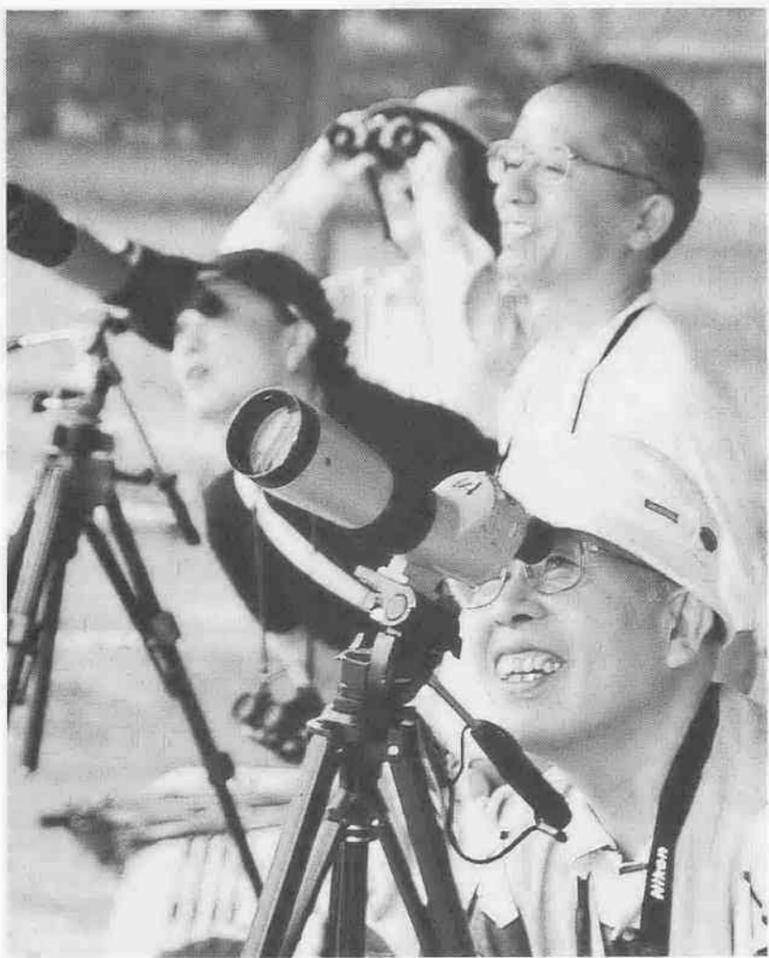
や少数人数でできることには限りがあります。仲間になって「協働」することも難しくなります。その反面、多くの人が取り組まなければ解決しないのが環境問題です。川の水質汚濁についてはその流域の人すべてが、地球温暖化は地球全体の人が考えなければ、最終的には解決しません。
環境だけでなく、都市計画や女性政策など市民全体で考え、行動していかなければならない問題は、より複雑になって今後とも増えると思われまます。近隣自治体の住民など、多くの人と連帯しなければ解決しない問題も多くなると思われまます。

9月23日、顔合わせ会が行われた「アース・デイ・イン・川越」には、かわごえ環境ネットの会員が6団体参加。それぞれの環境問題に関する展示や、2ページ写真のペットボトルをピンにしたポウリング、3ページ本文・4ページ写真の「協働事業」バードウォッチングなどのイベントを行いました。

かわごえ環境ネットの会員は、11月1日現在で個人会員64人・民間団体39団体・事業者24団体と川越市です。

かわごえ環境ネット「協働」事業 講演会「市民主体の環境政策」

講師 岩手県立大学助教授・高橋秀行さん
日時 12月3日(日)、午後1時30分
会場 市立図書館視聴覚ホール
定員 先着百人
申し込み費 無料
11月15日(水)から、電話またはファクスで環境政策課環境推進係☎内線2613・FAX25-9800



これらの問題解決のために、まず、市民ひとりひとりが川越のまちの主人公として、権利を主張したり、人任せにしたりするだけでなく、自分にかかわる利害の調整や市の施策などについて、主体的に判断していく力と、まちをよくしていくという熱意が必要になります。
市の職員にも、市民の知りたい情報を提供し、市民とともに考えていけるだけの資質がさらに必要になります。また、市職員も、家に帰れば一人の市民。市民として自分の経験や能力を生かすことで、よりよい川越が生まれます。
かわごえ環境ネットの活動は始まったばかり。大きな可能性や夢を秘めた、この「協働」活動。この夢をかなえるのは会員であり、あなたなのです。
かわごえ環境ネットの問い合わせ：環境政策課環境推進係☎内線2613



Duet

デュエット

広報川越へのご意見・ご感想を紹介するコーナーです

レインボーニュース

平成12年9月25日 (No.991)

埼玉県川越都市圏まちづくり協議会は、川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・川島町・毛呂山町・越生町で構成。七市町であることから、通称「レインボー協議会」と呼ばれます。この広域行政圏内の情報をお知らせするのがレインボーニュース。各自自治体の広報紙に年四回掲載され、住民の方へ同じ情報を提供しています。広報川越九九一号では、ハイキングコースを紹介しました。この紹介に使ったパンフレットを差し上げます。ハガキに、パンフレット希望・住所・氏名・年齢・電話番号と広報川越の感想を明記し、〒350-8601川越市役所広報室へお送りください。



広報川越No.991 4・5ページ

写真の場所は、どう?
先日、配られた「市民のしおり」の表紙の写真は、どこを撮ったのですか。

多数

■**広報川越から**
今回改訂した「市民のしおり」は、九月から十月にかけて市内全戸に配布しました。配布された直後から、行ってみたいので、表紙の写真の場所を教えてくださいといった要望が寄せられています。

身近なもの魅力は、あまりにも近くにありすぎて、つい見落としてしまいがちなもの。この表紙の写真により、市民の皆さんに川越の魅力を再認識してもらえれば幸いです。

- 一段目・左から、入間川河川敷のマンジュシヤゲ(平塚橋付近) ▼ 田園風景(山田地区から入間川方面を望む) ▼ 伊佐沼の日の出(西岸から東岸を望む)
- 二段目・左から、御伊勢塚公園(伊勢原町三丁目) ▼ 時の鐘(幸町) ▼ 入間川堤防の菜の花(東本宿)
- 三段目・左から、



- 四段目・左から、善長寺のハス(豊田本) ▼ 雑木林(福原地区) ▼ 旭橋からの新河岸川(下新河岸)

今回、全戸配布した「市民のしおり」は、保存版です。ぜひ、お手もとに置いて、長く活用ください。

市民の皆さんに支えられて、広報川越は二十一世紀初頭の来年二月十日発行をもって、一〇〇〇号を迎えます。二十一世紀の始まりと一〇〇〇号を区切りに、広報川越も新たな門出を迎えようとしています。

一〇〇〇号では、今までの広報川越を振り返る企画を予定しています。今までの広報川越にまつわる思い出や、今後の広報川越に望むことなど、意見・感想などがあれば「デュエット」にお寄せください。

「デュエット」にいただいたご意見・ご感想は、できるだけ広報編集の参考にしていきます。採用させていただいた方には、記念品をお送りします。

川越市美術館準備室所蔵日本画展

～雅邦の写意・青樹の写実～



右隻



左隻

橋本雅邦「林和靖 陶淵明図」(明治35年)紙本金地墨画 六曲一双屏風

川越ゆかりの作家で、近代日本画史に大きな足跡を残した橋本雅邦・小茂田青樹の作品を展示します。

11月23日(祝)～12月17日(日)
午前9時～午後5時(入館は、午後4時30分まで)
市立博物館・特別展示室
*開催期間中の休館日は、月曜日と11月24日(金)です。

入館料
大人200円(160円) / 学生・生徒100円(80円) / 児童50円(40円)
*()内は、20人以上の団体料金です。

講演会
開催期間中、下記の講演会を行います。ご参加ください。
「青樹の写実」
12月9日(土)、午後1時30分～3時30分
講師 東京国立近代美術館企画資料課長・尾崎正明さん
「雅邦の写意」
12月16日(土)、午後1時30分～3時30分
講師 練馬区立美術館学芸員・野地耕一郎さん
定員…各100人(抽せん)
申し込み…往復ハガキに住所・氏名・電話番号・希望日(1枚につき1日分)を明記し、11月27日(月)(消印有効)までに、〒350-8601 川越市役所美術館準備室
問い合わせ…美術館準備室☎内線2431

市長への提案から

No.73



川越市長 舟橋功一

市立美術館を建設します。

市政懇談会でいただいたご意見を紹介します。
【提案趣旨】
画家・相原求一郎さんから作品の寄贈を受けたと聞きました。なるべく早く、市に美術館の設置をお願いします。
【お答え】

市では平成14年度中開館を目標に、仮称・川越市立美術館を、現在の市立博物館駐車場に建設する計画を進めております。



川越の文化の核として、市民の皆さんがいつでも自由に利用することができ、鑑賞、創作、発表を通じて積極的に美術に親しむことができる美術館を目指しております。

仮称・川越市立美術館の概要を紹介すると、郷土ゆかりの作家の作品を展示する常設展示室、多様な美術に触れる機会を提供する企画展示室、市民の皆さんの発表の場としての市民ギャラリー、そして名誉市民である相原求一郎さんの作品を展示する相原求一郎記念室を予定しております。

また、公立美術館としては全国的にも珍しい、視覚障害者の方々が美術作品に直接手を触れ、親しんでいただける視覚障害者体験コーナーの設置を予定しております。

このほかにも、創作活動の場としての創作室や、美術に関する図書・情報コーナーなどを設置し、市民の皆さんが生徒学習の場として積極的にご参加いただける美術館としたいと考えております。

問い合わせ…美術館準備室☎内線2431

決定! 平成12年度

かわごえ都市景観表彰

新世紀へ、川越の町並みをリード
して行く景観です!

「かわごえ都市景観表彰」は、歴史と伝統の香る川越の景観に調和し、今後の都市景観を形成していくうえで、その先駆または象徴と考えられる建築物等に対して表彰するものです。都市景観表彰には、「都市景観デザイン賞」と「都市景観ポイント賞」があります。平成二年度から隔年で開催され、今年度で六回目を迎えます。今回は、三十七件の応募がありました。審査は、「川越市都市景観表彰審査委員」によって行われました。なお、三日間にわたる「まちかど審査会」の一般投票も参考にしました。

都市景観ポイント賞

景観をつくりだす、さまざまな具象的・抽象的要素(ポイント)について、模範となるもの。

都市景観デザイン賞

空間を構成する素材すべてにバランスがとれ、新しい試みやくふうが盛り込まれていて、景観づくりに対する模範となるもの。

問い合わせ: 都市計画課都市景観係 内線3215

都市景観デザイン賞

ミニユニオン川越(脇田本町三二二)

都市居住空間への提案
柱や梁を使わず、壁面いっぱい大きな窓が開放感を与えています。高い遮音性能と約四メートルの高い天井は、都市居住空間への新たな提案です。

建主: ㈱リプラン



松本醤油商店(仲町10-13)

伝統に新たな刻印を刻む

180年にわたり歴史を刻み続けてきた店蔵が再生されました。脇に立つ建物は、商標の「亀甲本」に由来した六角形で、この空間を魅力的なものにしています。

建主: 合名会社松本醤油商店



いも膳(小室15-1)

18年にわたる町づくり

18年前に始まった建築は、その後資料館やビヤホールなどを増築し、蔵のイメージを継承した現代の和風建築群として、一つの町並み景観を形成しています。

建主: ㈱いも膳



日本聖公会川越キリスト教会会館・牧師館

素材を生かした控えめな表現

古いれんが造りの教会の魅力を引き出すかのように控えめに配置されています。コンクリートの打ち放しという外観は、この二棟の間に緊張感をもたらしています。

建主: 日本聖公会北関東教区

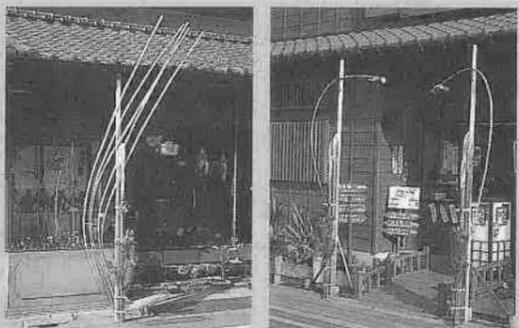


広濟寺参道(喜多町五二)

歴史をつくる参道の装い

金毘羅堂をはじめとする文化財とさまざまな伝承の伝わる古刹・広濟寺の参道が整備されました。かわら屋根を頂いた板塀は、山門や鐘楼などと伽藍を構成し、境内の景観の魅力を増しています。

建主: 広濟寺



一番街創作門松(一番街周辺)

正月を飾る粹の世界

川越を代表する景観「蔵造りの町並み」に新たな魅力が加わりました。正月の風物詩、門松をこの町では粋な心で表現しています。店の屋号や商品などの特徴を生かして飾られています。

建主: 川越一番街商業協同組合



埼玉県立川越高校門柱(郭町二丁目六)

開校百周年という記念すべき年に改築されたこの門柱は、単なるゲートとしての機能にとどまらず、芸術性の高い作品です。学校のシンボル「くすのき」を背景に記念碑的なものになっています。

建主: 埼玉県

都市景観ポイント賞

かわごえ都市景観表彰審査委員

(敬称略、五十音順)

- 石黒哲郎 川越市都市景観審議会会長
- 齋藤研 洋画家
- 関根伸夫 彫刻家
- 名香智子 漫画家
- 初野敬彦 川越市助役
- 馬場瑠造 建築評論家
- 福川裕一 千葉大学教授
- 水村圭司 川越商工会議所専務理事

まちかど審査会実施結果

- 9月13日 川越駅前アトレデッキ 237人
- 9月14日 本川越駅前 137人
- 9月15日 一番街あさひ銀行ポケットパーク 312人
- 三日間合計 686人

まちかど審査会得票数上位10点

- 一番街創作門松(幸町ほか)
- サンクス川越時の鐘店(幸町)
- 松本醤油(仲町)
- うなつ子(元町二丁目)
- いも膳(小室)
- つなぎ串焼いしかわ(喜多町)
- 間仁田邸(新宿町一丁目)
- 広濟寺塀(喜多町)
- 川越高校「くすのき祭」ゲート(郭町二丁目)
- メーブル(中原町二丁目)



あさひ銀行ポケットパーク

かわごえ都市景観表彰総評(抜粋)
今回の応募作品は、地域住民や学生の創作活動の中から生み出され、周囲の環境と一体となった歳時記を彩る作品が加わったように感じられます。都市景観の創出は、単に物を造るだけでなく、人々の生活との深いかわりが求められてきています。景観と人との共演が、心に残るまちづくりに重要となっています。また、今回惜しくも入選しなかった作品の中にも注目できるものがありました。「サンクス時の鐘店」です。コンビニエンスストアは、画一的なデザインが一般的ですが、周りの蔵造りの建物に合ったデザインを取り入れ、町並みへの配慮が見られます。一方で、川越の伝統になじみのないデザインの建物も見受けられます。ただ、伝統的な町並みというだけでなく、川越の固有性をより深く理解していただけることを期待します。

都市景観シンポジウム(入場無料)
日時: 11月16日(木)、午後1時~4時
会場: 川越プリンスホテル
内容

●平成十二年度都市景観表彰授与式
●建築家・安藤忠雄さんによる講演
●テーマ: 可能性をつくろう



●東邦音楽大学・マリンバアンサンブルによるミニコンサート



人とまちの新世纪へ

素晴らしい文化と伝統が感じられる町並みは、絶え間なく流れる時間とともに生きているもの。そして、時代が移り、たくさんの変化が生まれても、人がまちをつくり、まちの魅力が人を動かす、この関係は、続いていきます。

町並みが時代を超えて伝えるもの

時代ごとの要素を吸収しながら成り立つ景観は、新旧の建造物が互いに尊重し合い、連帯することによって魅力ある姿になります。いくつもの時代を超えてきた建造物が伝えるものは、形だけではありません。それは、心と心のつながりにも似たものと考えられます。川越のまちは、時代の流れをそのまま受け入れるのではなく、様式へのこだわり、このまちに生まれ、育った文化を大切に受け継ぎ、時には急速な都市化・合理化を静観してきました。そうしたまちが、平成十一年に重要伝統的建造物群保存地区に選定され、約一年が経過。その間にもまちは、さまざまな変化を遂げています。姿を変え続けるまちは、取り組み方によって、まったく異なるものになることもある「生きもの」。伝統的建造物群保存地区制度は、家屋の利用、建築表現を規制することもあり、その地域に暮らす皆さんの理解が不可欠です。半面、地域特有の歴史・文化によって築かれる町並みは、そこに暮らす人々の姿ということもできます。

伝統と文化は、力を合わせて進めるまちづくりの過程に築かれます。そうしたコミュニティによってなされる成果（「魅力あるまちづくり」）は、あらゆるまちが住む人のコミュニティによって素晴らしいものになることを意味しています。また、文化の価値は、該当する地区以外にも多くの人が共有するものになります。

先人が私たちにあてたメッセージとも言える現在の町並み。私たちの役割は、そのまちとともに暮らし、時の流れとともに輝く町並みをつくることです。大切なことは、まちを愛し、まちづくりに参加するという人の意識。そして、人とまちの関係が豊かな人間性をはぐくめるものであることです。

文化財保護法五十年・伝統的建造物群保存地区制度二十五周年
重要伝統的建造物群保存地区選定一周年記念行事

川越の町並み

日時：12月1日(金) 午後2時～5時
会場：やまぶき会館

■基調講演「世界が見た川越の町並み」
講師

キヤサリン・フィンドレイさん(東京大学助教授)

無
入
場
料

どなたでも参加できます！

■パネルディスカッション「歴史生かした活性化」パネリスト

内田雄造さん(川越市伝建審議会会長 東洋大学教授・工学部長)

福川裕一さん(川越一番街町並み委員会委員長 千葉大学教授)

キヤサリン・フィンドレイさん

コーディネーター

舟橋功一(川越市長)

アドバイザー

江面嗣人さん(文化庁文化財保護部建造物課主任文化財調査官)

主催：重伝建選定一周年記念行事実行委員会

後援：文化庁・全国伝統的建造物群保存地区協議会・川越商工会議所ほか

問い合わせ：重伝建選定一周年記念行事実行委員会事務局(内線2862)

(川越市教育委員会文化財保護課内)

日仏両国の親善に寄与し、世界の平和と繁栄に貢献

オータン市(フランス)との友好関係の進展に合意

舟橋功一市長とティエイレ・マルティネ市長が友好交流に関する合意書に署名

ブルゴーニュ州オータン市は仏国の古都。歴史的・文化的遺産が多くあり、ナポレオンが通った学校も存在するという落ち着いた町並みには、川越市との共通点があります。

秩父市出身の画家で名古屋芸術大学名誉教授の高橋久雄さんは、オータン市の名誉市民。壁画修復(文化財保護)への貢献により仏国から勲章を受賞)のほか、市内に古城を所有し、そこを日仏学生の絵画勉強の場にするなどの活動を行っています。その高橋画伯が土屋義彦知事とともに舟橋市長を訪れ、川越市にオータン市を紹介しました。

七月、舟橋市長は、同行した市議会議員と姉妹都市オッフェンバッハ(ドイツ連邦共和

国)を訪ねた。その際、オータン市役所を訪ねたところ、マルティネ市長の歓迎を受けました。その後、九月にはオータン市から市長と助役が川越市を訪れ、土屋知事を含めて談話。両氏は、川越市内に宿泊し、川越の町並み、文化財などを視察しました。

十月二十七日、舟橋市長は、マルティネ市長の招きにより、再度オータン市を訪れました。両市長は、日仏親善と世界平和を願う内容の「日本国川越市とフランス共和国オータン市の友好交流に関する合意書」に署名。これに日仏知事会議に出席のために滞仏中の土屋知事、小倉和夫駐仏特命全権大使、ソーヌ・エ・ロワール県のジョエル・ガドバン知

事が立ち会い、署名しました。

同日、土屋知事は日本校の会が仏国に贈呈した桜の植樹を行うことから、舟橋市長もこれに参加。また、高橋画伯の古城に国際文化センターが開館した際に招待を受けた舟橋市長は祝福に訪問。同行の市長夫人の浩子さんが日本舞踊を披露しました。

オータン市では、この日、川越デーとなり、取材に来ていた地元マスコミの報道により、「川越」の名前は仏国に知られることになりました。舟橋市長は、今後、議会の協力を得て、オータン市との関係を姉妹都市に発展させたい意向を示しました。



左から土屋知事、マルティネ市長、舟橋市長、ガドバン知事

川越ECCOロール販売開始



川越市では、古紙一〇〇パーセント利用の「川越ECCOロール」を製作し、市民の皆さんが率先して環境保全に直接参加できるように、一般販売することにしました。紙は大切な森林資源から作られます。古紙をリサイクルすること、森林資源を守ることにつながります。古紙利用製品を使用し、リサイクルの輪を広げましょう。

値段：四百八十円(二セット)六ロール(税込み)
販売場所：市役所本庁舎五階・環境政策課
川越ECCOロールの特徴
● シングルの百五十メートル巻きで、通常の二・五倍の長さ(一セットは、市販の十五ロール分に相当)
● 芯なしのため、ごみが出ない
● 包装紙のデザインは、川越市民の作品を採用
● 包装紙のリサイクルが可能
● 市内で収集された古紙を一部使用

問い合わせ：環境政策課減量リサイクル推進係 ☎内線2615

寝具の丸洗いをします

市では、高齢者の衛生と健康の保持を図るため、要介護高齢者や一人暮らしの方が常時使用している敷布団、掛け布団などを業者に委託して丸洗いする事業を行っています。経費は無料です。ご利用ください。

対象者：要介護高齢者 要介護高齢者等手当受給者のうち、前年分の所得税非課税世帯の方 一人暮らしの高齢者 65歳以上で、

前年分の所得税非課税世帯の方
実施時期：11月下旬～12月25日(月)
申し込み：11月24日(金)までに、要介護高齢者は介護保険課、一人暮らしの高齢者は高齢者いきがい課
問い合わせ：要介護高齢者 介護保険課認定担当 ☎内線2572
一人暮らしの高齢者 高齢者いきがい課自立支援係(総合保健センター内) ☎29・4120

年末調整説明会を開催します

平成十二年分の年末調整説明会を、下記の日程で開催します。正しい年末調整をしていただくため、給与等の支払者は、参加してください。

日時：11月22日(水)、午後2時～4時
場所：市民会館大ホール
* 駐車場が狭いので、来場にはなるべく電車・バス等をご利用ください。

問い合わせ：川越税務署 ☎35-9411

在宅高齢者配食サービス事業者を募集します

市では、平成十二年度新規事業として、在宅高齢者配食サービス事業を実施します。実施にあたり、配食サービス事業に参入希望の事業者を募集します。希望事業者は、十一月二十日(月)までに、介護保険課に連絡してください。

配食事業の内容
● 高齢者世帯で、老衰・心身の障害および傷病の理由で、調理が困難である市民に対し、高齢者向けの食事の配達(昼、夕、夜)が一日一食、週四食まで
● 配達時、安否を確認し、異常があった場合は、関係機関への緊急連絡等
詳しくは、介護保険課にお尋ねください。

問い合わせ：介護保険課計画施設担当 ☎内線2564



家庭用小型焼却炉を回収します



市ではダイオキシン対策として、家庭用の小型焼却炉の無料回収を行います。家庭用等の小規模な焼却炉では、安定した焼却ができないため、ダイオキシン類等の発生が心配されます。ゴミの自家焼却は控え、市の収集を利用するようにしてください。希望者は、電話または直

接、環境保全課へお願いします。対象となる焼却炉の条件
● 家庭用である
● すべての焼却炉を同時に撤去し、以後焼却を行わない
● 大人二人で持ち上げることができる大きさである
問い合わせ：環境保全課ダイオキシン対策担当 ☎内線2621

まちを知り、まちを楽しもう

12月1日(金)は「市民の日」

「市民の日」は、市民が、市の歴史を知り、自治の意識を高め、進歩そして調和を目指す日として、昭和57年に設けられました。これを記念し、下記の施設が無料でご利用いただけます。

市民の日(12月1日(金))と12月3日(日)に無料となる施設

市立博物館 ☎22-5399	午前9時～午後5時(入館は、午後4時30分まで)	入館料
蔵造り資料館 ☎25-4287		
川越城本丸御殿 ☎24-6015		
児童センターこどもの城 ☎25-7288	1日=午後4時～ 3日=①午前11時～②午後3時～	プラネタリウム観覧料
農業ふれあいセンター ☎26-6551	午前9時～午後9時(3日は、午後5時まで)	多目的ホール使用料(個人利用のみ)
東後楽会館 ☎24-3366	午前9時30分～午後4時(入浴は、午前10時～午後3時)	入館料
西後楽会館 ☎32-6177		
サンライフ川越 ☎25-5445	午前9時～午後9時(3日は、午後5時まで)	トレーニング室・体育館使用料(中学生以上)
芳野台体育館		
総合福祉センターオアシス ☎28-0200	1日・3日=①午後3時30分～5時30分②午後6時30分～8時30分(受け付けは、利用時間の1時間前、定員になりしだい締め切り)	温水プール(一般区分) 各時間帯定員=男性75人 女性75人

市民の日(12月1日(金))のみ無料となる施設

武道館 ☎24-7220	午前9時～午後8時30分	個人使用料
喜多院 ☎22-0859	午前9時～午後4時	中学生以下の拝観料

シルバーガイド無料案内

シルバー人材センターの観光案内班が、市内の名所・史跡を1時間程度、無料案内します。

日時…12月3日(日)、午前10時～午後3時

コース…A班=時の鐘～あさひ銀行～蔵造り資料館～菓子屋横丁

B班=本丸御殿～富士見櫓跡(希望者)～三芳野神社～初雁の杉～市立博物館

申し込み…当日、午前10時～午後2時までに直接、本丸御殿前または時の鐘前に集合(随時出発)

問い合わせ…(株)川越市シルバー人材センター ☎22-2075

第19回川越市民コンサート

市民コンサートは、市民の日を記念して始まり、ことしで19回目を迎えます。師走のひととき、読売日本交響楽団の華麗な音楽をお楽しみください。



指揮・佐渡裕さん

12月10日(日)、午後1時30分開場(午後2時開演)
市民会館大ホール(全席指定)

演奏曲 ドビュッシー(ビュッセル編曲)：小組曲
ビゼー：「カルメン」組曲第1番&第2番から
リムスキー・コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」作品35

入場料…A席3,700円/B席2,500円

発売所…丸広百貨店川越店6階旅行サービス ☎24-1111 ▶ アトレマルヒロ2階インフォメーション ☎26-1111 ▶ 栗原楽器店 ☎22-6434 ▶ みずむら書房 ☎43-3847 ▶ 黒田書店霞ヶ関駅前店 ☎31-5179 ▶ 吉田謙受堂川越西バイパス店 ☎46-7380 ▶ 川越市役所市民文化課 ☎24-8811

*車いす席(4席)は、市民文化課で取り扱っています。

*未就学児の入場はお断りしていますが、託児所(1歳以上)を設置しますので、ご利用ください。

問い合わせ…市民文化課市民文化係 ☎内線2413

第2回川越市介護保険事業計画等推進委員会を開催します

日時 11月24日(金)、午後1時30分
 市民会館二階大会議室で、第二回川越市介護保険事業計画等推進委員会を行います。
 傍聴を希望する方は、介護保険課にお尋ねください。
 問い合わせ：介護保険課計画施設担当 ☎内線2563

事業主に定期健康診断受診料の一部を補助します

市では、定期健康診断を実施している事業主に、受診料の一部を補助しています。
 対象（次のすべてに該当する事業主）
 ●市内の事業所で常時雇用従業員が三十人以下
 ●今後も継続的に定期健康診断を実施する
 ●納期到来の市税を完納している
 補助額 従業員一人当たり、受診料の三割（パーセント）（最高三千元）。
 ＊補助金は、年一回、通算三回まで受けられます。
 問い合わせ：商工振興課労政係 ☎内線2724

勤労者住宅資金融資をご利用ください

市では、雇用労働者（給与所得者）が市内に自分が住むための住宅を取得する場合、市と金融機関が協力して、低利のマイホーム資金を融資しています。
 融資対象者（次のすべてに該当する者）
 ●同一事業所に二年以上勤務している
 ●年齢が二十歳〜六十歳で、同居（予定）の親族がいる
 ●建築確認を受けた新築・増築・購入（購入の場合は、建築後十七年以内の住宅）
 ●新築・増築の工事着手および購入の場合の引き渡しは、融資決定後に行う
 ●建築基準法や他の関係法令に適合する住宅である
 ●融資決定後一年以内に金融機関の融資が受けられること
 ＊この制度は、雇用契約に基づく勤労者が対象のため、自営業・事業主・役員等の方の利用はできません。また、住宅ローンの借り換え、住宅のリフォーム、土地購入などは、対象になりません。
 融資条件
 融資額：最高千五百万円
 利率：変動金利（団体信用生命保険付き）
 決定後に行う
 ●建築基準法や他の関係法令に適合する住宅である
 ●融資決定後一年以内に金融機関の融資が受けられること
 ＊本制度の取り扱い金融機関の変動金利型住宅ローンの利率から〇・三割を差し引いた利率です。
 担保：原則として第一順位
 返済期間：三十年以内（完済時70歳以下）
 融資額：元利均等月賦償還（ボーナス併用・繰り上げ償還可）
 申し込み 商工振興課で配布する申込用紙と添付書類を、市内取り扱い金融機関に提出。詳しくは、商工振興課にお尋ねください。
 問い合わせ：商工振興課労政係 ☎内線2724

夕暮れは早めのライトで自己主張

夕暮れ時は、お互いの存在が見えにくくなり、事故がたいへん起こりやすくなります。まだ明るいと感じているうちからライトを点灯し、自己の存在をアピールしましょう。
 歩行者から、意外と見えにくいものです。自動車の存在を気づかせるため、早めの点灯を心がけましょう。
 自転車・バイクは 夜間はもとより、夕暮れ時は、車の運転者から、非常に見えにくくなります。ライトを早めに点灯し、反射材を付け、自分の存在をアピールしましょう。
 歩行者は 夕暮れ時、車の運転者から見ると、歩行者の姿は闇に溶け込んでしまします。暗くなりかけてから出かけるときは、明るい色の服装を心がけ、靴やバッグなどには反射材を付けるなど、目立つようなくふうをしましょう。
 埼玉県では、県内の交通事故死者数を年間四百人以下に抑え込むことを目標に「平成12年交通事故防止セイフティチャレンジ92プロジェクト400&9000」運動を実施しています。
 皆さんのご協力をお願いします。
 問い合わせ：総合交通政策課交通安全指導係 ☎内線2134

三宅島・新島・神津島噴火地震災害義援金にご協力いただきありがとうございます

三宅島・新島・神津島噴火地震災害義援金につきましては、十月三十一日をもって受け付けを終了させていただきました。
 多くの皆さんの善意により、合計十九万八千八百八十六円の義援金が集まりました。義援金は、日本赤十字社埼玉県支部を通して、現地に送られます。皆さんのご協力ありがとうございました。
 問い合わせ：福祉課総務係 ☎内線2523

あなたの向学心を応援します

市の育英資金（無利子）

高校、中等教育学校（後期課程に限る）、高等専門学校、大学、専修学校などに来年4月から進学または在学中の方で、経済的に就学資金などの支出が困難な方にお貸しします。

■就学資金と入学準備金

対象（次の要件を満たす方）…①市内に引き続き6か月以上在住している②経済的理由で就学資金や入学準備金支出が困難である③学業成績が良好である

利子…無利子
 償還期間…貸付期間の2倍（据え置き期間＝卒業後6か月）
 提出書類…①借入申請書②学校長の推薦書③成績証明書④健康診断書⑤住民票の写し（家族全員のもの）⑥合格通知書の写し⑦保護者の平成11年分の源泉徴収票または確定申告控えの写し
 ＊①②の用紙は教育総務課に用意してあります。⑦は申込期間後の提出も可能です。
 申し込み…来年2月1日(休)から3月9日(金)までに教育総務課
 問い合わせ…教育総務課総務係 ☎内線2822

区分	貸付額		
	学資金 (月額)	入学準備金	
学資金	高等学校	国立	13,000円
	中等教育学校 (後期課程に限る)	私立	20,000円
	専修学校		
	高等学校	国立	16,000円
入学準備金	大学(短期大学含む)		30,000円
	高等学校	国立	150,000円
	中等教育学校 (後期課程に限る)	私立	280,000円
	専修学校		
	高等学校		160,000円
	大学(短期大学含む)		360,000円

国の教育ローン（1人当たり200万円まで・留学でも利用可能）

高校、短大、大学、専修学校、各種学校等に入学、在学する方の保護者に、教育資金を低利で融資。申し込みは随時。

■教育貸付

対象…入学・在学する方の保護者等で、年間収入12,100,000円（事業所得者は9,900,000円）以内の方

融資額…学生・生徒1人につき2,000,000円以内
 利率…年2.4パーセント(平成12年11月10日現在)
 返済期間…10年以内(交通遺児・母子家庭の方は11年以内)
 返済方法…毎月元利均等またはボーナス月増額返済(融資額の2分の1以内。返済額を途中で増額するステップ返済も可能)
 問い合わせ…国民生活金融公庫川越支店 ☎46-3211

■年金教育資金貸付

対象…厚生年金保険または国民年金に10年以上加入し、年間収入12,100,000円（事業所得者は9,900,000円）以内の方

融資額…学生・生徒1人につき、厚生年金保険加入者は1,000,000円以内、国民年金加入者は500,000円以内
 利率…年2.4パーセント(平成12年11月10日現在)
 ＊返済期間・返済方法は、国民生活金融公庫の「教育貸付」と同様です。
 問い合わせ…(株)埼玉県年金福祉協会 ☎048-643-3372

交通遺児のために（無利子・返還20年以内）

交通事故で死亡または重い後遺症が残った方の子どものうち、経済的な理由で就学が困難な方に学費をお貸しします。

■交通遺児等育成資金

対象…中学校卒業までの子ども本人
 申込者…交通遺児を扶養している保護者
 貸付金額
 はじめに一時金 155,000円
 貸付期間中毎月 20,000円
 小・中学校の入学支度金 44,000円
 利子…無利子
 貸付期間…貸し付けが決定した月から中学校卒業の月まで
 返還方法…割賦（月賦・半年賦・年賦から選択）による20年以内の均等払い
 返還時期…中学校卒業後1年間据え置いてから返還（猶予があります）
 申し込み…随時
 問い合わせ…自動車事故対策センター埼玉支所 ☎048-824-1945

■交通遺児育英資金

在学生と進学予定者では申込時期等が異なります。詳しくは、お尋ねください。
 資格・条件
 ①高校奨学生（高等学校・高等専門学校の在学者）②大学奨学生（短大・4年生大学に在学する優秀な学生）③大学院奨学生（大学奨学生から引き続き大学院の課程に進学し、学業・人物等が優秀な学生）④専修学校奨学生および各種学校奨学生（高校卒業を入学資格とする修業年限2年以上の専門課程に進学している学生）

貸付金額	奨学金(月額)	高等学校・高等専門学校・大学など	
		専修学校・各種学校	大学院
入学一時金	奨学金(月額)	35,000円～60,000円	50,000円
	入学一時金	300,000円	400,000円

利子…無利子
 返還…最終学校卒業後、6か月据え置いてから20年以内で月賦・半年賦・年賦などの割賦償還（猶予・免除があります）

母子家庭のために（無利子）

母子家庭を対象に、授業料の一部と入学準備金を無利子でお貸しします。

■修学資金と就学支度資金

対象…母子家庭の母（所得制限があります）
 利子…無利子
 償還期間…修学資金＝貸付期間の2～3倍▶就学支度資金＝5年以内
 据え置き期間…卒業後6か月
 提出書類…①貸付申請書（用紙は福祉課にあります）②戸籍謄本③所得証明書④合格通知書⑤借用書⑥印鑑証明書（⑤⑥は貸し付け決定後に提出）
 申し込み…修学資金は随時、就学支度資金は来年4月中に福祉課児童福祉係
 ＊小・中学校の就学支度資金は、所得税非課税世帯に限ります。
 問い合わせ…福祉課児童福祉係 ☎内線2530

区分	貸付限度額		
	修学資金 (月額)	就学支度資金	
修学資金	高等学校	公立	17,000円
	専修学校(高等)	私立	29,000円
	短大	公立	41,000円
	専修学校(専門)	私立	49,000円
	大学	公立	41,000円
	専修学校(一般)	私立	50,000円
就学支度資金	小学校		39,400円
	中学校		46,000円
	高等学校	公立	75,000円
	専修学校(高等)	私立	230,000円
	大学・短大	公立	370,000円
	専修学校(専門)	私立	380,000円

埼玉川越総合地方卸売市場

第5回 川越市場まつり

11月23日(祝)・午前9時～午後1時(品物が売り切れしだい終了)

ゆあっじやい!



主な催しもの

- 青果
青果物即売、模擬セリ、芋煮会、子どもの広場
- 水産
生鮮魚・塩干物・冷凍品・加工品即売、マグロ解体実演
- 仮面ライダークウガショー
第1回開演=午前9時30分 第2回開演=正午

問い合わせ

市場まつり実行委員会
☎40-2246(川越総合卸売市場(株)内)

このシリーズは、平成十二年二月に読売新聞社編集局管理部長・田中正人さんを招いて行った人権・同和問題講演会の要旨をまとめたものです。

同和教育シリーズ 路地裏の人権②

同和对策課対策係☎内線2282

このシリーズは、平成十二年二月に読売新聞社編集局管理部長・田中正人さんを招いて行った人権・同和問題講演会の要旨をまとめたものです。

人権? 例えば、質問という意味じゃなくってちょっとした軽い会話のたぐいが出たとします。「あなたは最近どんなとき人権を感じましたか? 君はどんなとき、人権を考えたことがありますか?」一般的に言いますと、こういった会話に出くわすと、ほんとうに多くの方々が「はて?」という形で身構えてしまいます。考え込んでしまいます。「えっ?」という感じですか。「人権? そうだな、なんかそういう一か月くらい前に、自分の好きな俳優がプライバシーを侵害された。名誉棄損の裁判を起こすとテレビで言っていた。あれかな?」という感じです。最近読んだ小説とか、見た映画のストーリーをじっくり振り返って思い出ししてみる。そうしないとなかなか思い出せない。一般的に言ってそんな状況がある。ほんとうに多くの人々がそういう感じではないだろうか。どうしてなんだろうと考えました。ずいぶん考えましたけれど、今はこう思っています。「どうしてそうなるのでしょうか。その背景には、日本に広がっ

シリーズコラム

川越市役所 ☎0492-248811



川越まつりに参加。通町の山車を引く訪問団の皆さん

十月十二日から十七日まで、姉妹都市セーレム市(アメリカ合衆国・オレゴン州)から、市民訪問団十六人が川越市を訪れました。十二日に到着した一行は、翌日、「川越を英語で歩こう会」(宮内茂会長)の協力を得て、喜多院から市内見学をスタート。小雨が降る中での見学となりましたが、傘をさすことも忘れるほど熱心に、川越の歴史について質問していました。午後は、市役所へ舟橋市長を表敬訪問。セーレム・川越姉妹都市委員会のチャールズ・モーニング会長は「両市間のすばらしい交流の輪を今後も広げていきたい」とあいさつしました。

十四日には、そのころの川越をめぐり、手ぬぐいを身につけて、川越まつりに参加。カメラを片手に綱を

Hello! ハロ姉妹都市

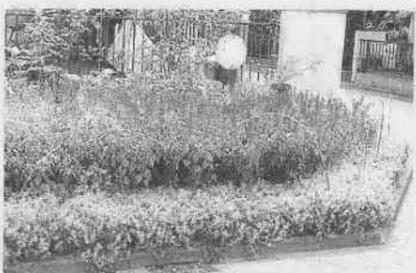
セーレム市民訪問団、川越を満喫



市立博物館で説明する「川越を英語で歩こう会」の宮内さん

潤いのあるまちを目指して

市で推進する「花いっぱい運動」の1つ、「第1回花いっぱいコンテスト」団体の部で最優秀賞を受賞した今福北3区自治会。雑草やごみの投棄が多かった区内の景観を、少しでもよくしようと有志で続けてきた花の植栽活動が実を結んだものです。「自治会活動として、今後も皆さんが楽しめるよう続けていきたいです」と、花の管理を担当する内藤賢司さん(56歳)。こうした草の根的活動が広がり、潤いのあるまち川越になってほしいものです。



最優秀賞を受賞した今福北3区自治会の花壇

市民が創造するまち 4

都市計画課計画担当☎内線3214

地区のまちづくり活動の事例
銀座通り商店街、新富町・サンロード商店街



大正浪漫夢通り

川越市内では、前回紹介した一番街商店街のほかに三つの商店街でまちづくりの取り組みが行われています。

銀座通り商店街(仲町、連雀町)は、一番街周辺と同様に川越の代表的な商業地でしたが、商業の中心が川越駅周辺に移ると徐々ににぎわいがなくなり、新たなまちづくりへの機運が高まりました。

検討を重ねていく中で銀座通り周辺には大正から昭和初期の歴史的建築物が多く残っていることがわかり、これらを生かした「大正浪漫」をまちづくりのコンセプトとするようになったのです。

平成六年にまちづくりの基準となる「大正浪漫のまちづくり協定」を締結し、これに基づく建築物のデザイン誘導や老朽化したアーケードの撤去、建築設計コンペの開催等が実施されています。今後は、さらに銀座通りの電線類地中化やモータリ化、街路灯の整備が行われる予定です。

新富町商店街とサンロード商店街(新富町一丁目・二丁目、脇田町)は、大規模店舗の進出や近隣都市の商業規模拡大等の圧力に引き、川越まつりを楽しみました。午後は、友好都市棚倉町(福島県)、姉妹都市小浜市(福井県)、オフフェンバッハ市(ドイツ連邦共和国・ヘッセン州)からの代表団が加わり、四市町合同の歓迎会が開催され、これまでに中学生交流団として海外姉妹都市を訪問した派遣生と懐かしい話に会話も弾んでいました。

十六日は、バスで東京見学。日本に來たら一度は訪れたいと思っていた皇居や浅草を見ることができ、とても感激していました。

六日間の滞在後、十七日に帰国。訪問団の皆さんは、「これまでの交流で知り合った友人に再会できてたいへんうれしかった」「今度からは、川越市民の皆さんにも、ぜひセーレム市に来てほしい」と感想を述べていました。

これらの商店街のまちづくりによって市中心部では、江戸・明治(二番街)、大正(銀座通り)、昭和・平成(新富町・サンロード)という時代の流れに合わせた町並みを見ることが出来ます。

省エネの鉄人



防災シリーズ 災害に備えよう 8

防災課防災担当内線2241

「野菜作りで省エネ！」

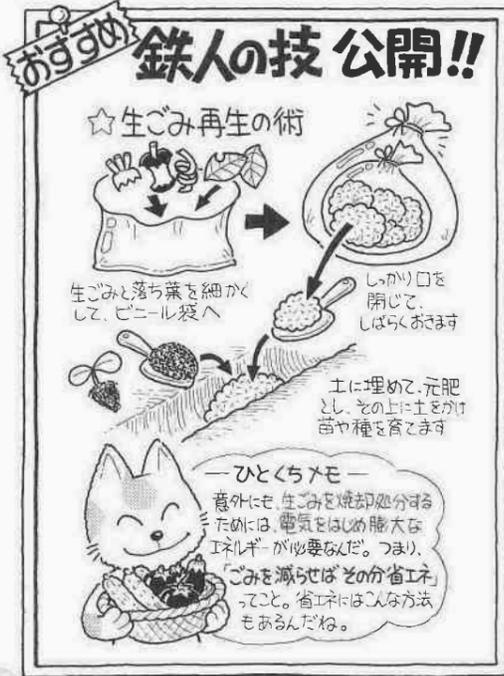
環境政策課節電推進係内線2612
中山洋太郎さん(66歳) 金子さん(63歳)・山田

今回の鉄人は、生ごみを減らすことで省エネをしているんだって。早速お話を伺ってみるね。

家から出る生ごみを肥料にして野菜を育てています。ごみが土に帰ることで、農作物を産むエネルギーになり、ごみが減れば焼却に必要なエネルギーの省エネにもなります。

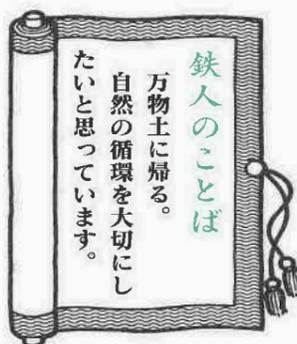
それは、どんなやり方なの？

生ごみと落ち葉を混ぜ、ビニール袋に入れてしばらく置いておく



中山洋太郎さん(66歳) 金子さん(63歳)・山田

特別な道具はいらないんだ！
自家製の採れたての野菜は味が違いますよ。
香りもとてもいいですね。
去年のこぼれ種でミニトマトやニガウリが出てきて、これを買ってきた苗より丈夫なくらいで楽しいです(笑)。
畑がなくても、シソや万能ネギなどはプランターで育ててもいいですね。
○その他のくふう
ごみになる包装類の少ないものを買う。
天井に明かり取りを付けたたり、窓を大きくして自然の明かりを上手に利用する。



地震について その3

日ごろから災害に備えて
大地震が起きると、家具類や各種器具・物品も凶器に早変わりします。日ごろから、対策を講じて危険防止に努め、また、非常時の食料や持ち出す品物を準備しておきましょう。

家の中の安全対策

- ガラス窓、食器棚、ガラス製品などは割れても飛散しないように粘着テープや専用フィルムをはる。
- 冷蔵庫や背の高い家具、本棚は転倒防止金具などで固定する。
- 寝室では、落下物がないように額縁類のつり下げをしない。また、家具の重ね置きをしない。
- つり下げ式の照明器具を補強する。
- 万一の火災に備え、消火器などを用意する。
- 家の外の安全対策
- ブロック塀などは、崩れないように補強する。
- プロパンボンベの転倒防止を確実にする。
- ベランダの植木鉢などの落下防止に努める。



各家庭で非常用の持ち出し品をご用意ください

□ エアコン室外機や湯沸器などの固定を確実にする。
□ 水と食料などの備え
□ 生命維持に必要な水は、一人一日3リットルといわれている。ポリタンクなどで保管する。
□ 食料ではインスタント食品・缶詰・乾パンなどが保存に適している。救援物資が届くまでの二、三日分は用意する。

□ 家庭用医療品、衣類、懐中電灯、ラジオ、軍手、ビニールシート、卓上コンロなどを用意しておく。

Your health!

健康アドバイス

乳幼児と家族関係② 父親の役割

総合保健センター
健康増進課成人保健係 ☎29-4124

乳幼児期の子どもの健やかな心身の発達には、母親と同じように父親の役割を欠かすことができません。

一つには、子どもの人格形成への役割です。まず夫婦として愛し合い、信頼関係を築くことは、お互いの精神的安定を作りだし、それがまた子どもとの安定した信頼関係を築くことを助けます。また、父親が積極的に育児に参加することにより、母子だけの閉鎖的な関係を開き、相互にかかわり、共に育ちあえるような三者関係型の親子関係、家族関係が可能となります。家族の人間関係を空気のようにして育つ子どもにとって、それがよくも悪くも、今後の自分の人生の関係モデルとして機能していくでしょう。



二つ目は、子どもの発達への役割です。核家族化・少子化・情報化が進み、子どもの直接的な人間関係の体験が、質・量ともに極端に希薄になっている場合が見られます。例えば、実際の調査から父親が乳児を抱くときは遊ぶとき、母親はしつけや世話などのときが多いそうです。子どもにとって父母両方と接することにより、安定した愛着関係が形成さ

れ、より多様で豊かな人間関係の体験が可能となります。

三つ目は、子どもの遊び体験への役割です。子どもと屋外で身体を使ったダイナミックな遊びをいっぱいしてみてください。子どもは、動くボールや水が大好きです。冒険も大好きです。また草木や虫にもたいへん興味を持ちます。追いかけてごっこ、相撲、かくれんぼなど、お父さんが昔やった遊びを、子どもといっしょに、またおもしろくくふうしながら、大いに楽しんでください。

川越市乳幼児健診で心理相談を担当している、東京家政学院大学助教授・吉川晴美さんから原稿をいただきました。

消費生活レポート 74

おしゃれ着の洗濯② ~洗い方~

今回は、家庭で洗えるおしゃれ着の上手な洗い方をご紹介します。

洗濯機洗い

(1)襟・そで口の汚れや食べこぼしのシミは、汚れやシミに直接おしゃれ着洗い用中性洗剤の原液を軽くたたきようにして付ける。

(2)洗濯機の絵表示のあるものは、洗濯ネットに入れて洗う。

(3)水30ℓの場合、洗剤を40ml入れる。

(全自動洗濯機の場合)

手洗いコースなどの弱い水流で洗う。

(二槽式洗濯機の場合)

①弱水流で3分洗う②15~30秒脱水③弱水流で1分ためすぎ④15~30秒脱水⑤水を取り替えて弱水流で1分ためすぎ⑥15~30秒脱水、の手順で洗う。

手洗いによる洗濯

(1)洗濯機の絵表示があるものは、初めに、素材・色落ちを確認する(目立たない部分で確認)。

(2)シミ・汚れ部分に洗剤をつけてたたいておく。洗濯物をきれいにたたむ。

(3)洗いおけなどに、中性洗剤で洗剤液を作り(水5ℓに洗剤12.5ml)、衣料をたたんだまま15分つける(水の中で動かさない)。

(4)衣料をたたんだまま、洗濯機で15~30秒脱水。

(5)きれいな水で1分おいて脱水(2回繰り返す)。

(6)最後の脱水も、洗濯機で15~30秒。

洗濯が終わったら形を整え、型崩れしないように、平干し・2つ折りのさお干し・ハンガー干し(ニット製品以外の物)などの方法で干します。ニット製品は、脱水後、形を整えるために、洗濯前に型紙を取って置くことによいでしょう。

(ライオン株式会社家庭科学研究所資料から)

* * *

生活情報センターでは、商品や契約などについての相談を受け付けています。

生活情報センター ☎26-7476 (相談専用)

相談日…月・水・木・金曜日、午前10時30分~午後4時30分

問い合わせ…生活情報センター ☎26-7066

なるほど

市民に役立つ所

女性政策推進室

平成十一年六月、「男女共同参画基本法」が制定され、二十一世紀に向けて男女があらゆる分野において、対等なパートナーとして参画できる社会の実現への法整備が行われました。

女性政策推進室では、男女共同参画社会の実現に向け、「川越市女性計画」に基づき、女性に関する施策の総合的な企画、調整および推進に関する事務を担当しています。

具体的には、市民編集委員による女性問題情報紙「人と人のこうさてん」の発行や、男女共同参画講座の開催、女性問題に造り深い講師を招いての講演会を開催し、男女平等意識の醸成を図っています。さらに、政策方針決定の場への女性の参画が重要であることから、審議会等への女性の登用を推進しています。

また、婦人会館では、働く女性や主婦等の教養の向上と福祉の増進を図るため、就業支援や家庭生活に関する各種講座の開催、女性問題に関する相談・内職相談等を行っています。

もしもしコーナー 137

？あたらだむ

Q 紙を資源として生かすために分別するのようですが、どのようにしていいのかわからないもの(回答参照)があります。それらの出し方を教えてください。

A 材料を考えるのが分別のコツ。チラシは、新聞といっしょに出すことができます。もし、金具(ステイプラーの針など)がついている場合は、はずしてください。パンフレットや小冊子、包装紙・空箱や封筒などは、紙資源として出せません。テープやあて名シールなどは取り除いてください。取り除いた部分は可燃ごみ、金具は不燃ごみになります。封筒の窓やティッシュペーパーのケースのように紙でないものが付いている場合は、それを取り除きます。写真や感熱紙(一部のレシートなど)は、可燃ごみです。コーティングしてあるバインダーノットなどは、はがせれば可燃ごみと紙資源。金具は不燃ごみになります。値札、細かな紙辺も紙袋にまとめればけっこうな量になります。何はともあれ、「紙」をできるだけ資源として集め、回収へ出してください。おおまかな分類については「家庭ごみの分け方・出し方」をご覧ください。

おしゃべり倶楽部 140

気楽木

ツタとアイビー



いずれも英語では ivy となるツタとアイビー。つる性で気根を出し、岩や樹木などに吸着して生息し、似ていますが種類は異なるものです。主に日本産と北米産のものが栽培されるツタはブドウ科ツタ属、100種以上の品種を持つアイビーはウコギ科キツタ属になります。日本では紅葉が味わえる落葉樹のツタ、西洋では家を守る幸福のシンボルとして常緑樹のアイビーを用いることが多く、それぞれの好みを表わしているようです。また、落葉・常緑の違いからナツツタ・フユツタの呼び名もあります。昭和44年の園舎建築時に植えたツタとアイビーが壁を伝う中原町1丁目の幼稚園では、趣ある両方の葉を楽しむことができます。

のりきりきりるバー

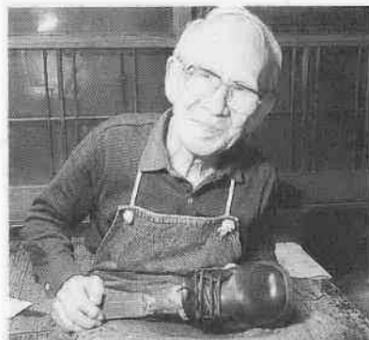
90

仕事が好きだから、一線は退いても

「修理するより買ったほうが安い時代になって仕事は変わりました」と言うのは、靴職人として約五十五年間、その腕を振るってきた竹内丙吉さん(86歳・志多町)。「最盛期は月に四百足くらいを修理しましたが、近年は、その十分の一以下になったそうです。かつては丈夫で修理できる靴がいいもの。材料の革も高価なため、最後の小片まで大切に使われました。やがて、靴底が革から軽くて長持ちするゴムやウレタンになり、接着剤も進歩。甲と底を縫い合わせる仕事の需要は減りました。「これ何かわかりますか」と見せてくれたのは毛針。靴底を縫うとき、曲がった穴に糸を通すインシンの毛でした。「靴屋でもこうした道具を知らない人が多くなりました」と言います。

県道に面した仕事場からカーブした坂道を行き交う人や車の変化を見てきた竹内さんは、毎年、正月ほかに町内を歩き、写真を撮影し、これまでに「写真で見ると多町の変遷」「弁慶の山車」などを手作りで編集しました。その製本には、紙を固定する方法のほか、ページをそろえるためのやすりかけなど、靴作りの技術が応用されています。

昨年、一線を退きましたが、仕事が好きで「動けるうちは、コツコツ続けたいと思っています」と言い、現在は、昔からのお客さんなどから頼まれる靴の修理・調整に応じています。靴は、長さを伸ばすことはできないけれど、幅を広げることが可能。いざとなれば甲と底をはがして作り直すこともあるそうです。ただし、古いものは革が破れてしまうので無理。それでも「難しい仕事がおもしろい」と漏らした何気ないことばに職人らしさが感じられました。



甲回りを調整中の靴を手にする竹内さん

みんなの作文



兄ちゃんをバスケットでぬかす

大東西小学校四年

山田龍輔

兄ちゃんは中学生。一年生でありながら、バスケットボールの部活でスタメンだ。

ぼくは、全部兄ちゃんに負けている。バスケットボールでは、たまにぼくがゴール決めるだけ。あとは、ほとんど決められる。くやしけど、今はかなわない。

けど兄ちゃんには、弱点がある。ポジシオンは、フォワード。小学生でセンターをやっていたからブランクがある。だから、ぼくにもドリブルカットのチャンスはある。その時はすごくうれし。いつもライバルとして意識してるけど、シュートを教えてもらったことがある。フエイクも教えてもらった。やっぱり上手になった気がする。

しょうぶのとちゅうにメガネにボールが当たると、ものすごくおこる。ぼくは、いつのまにかドリブルカットもできなくな

っていた。その時思った。「兄ちゃんは、本気をだしてないんだ。」

けっかはやつぱり負けた。ぼくは、兄ちゃんがとつもなくつよいと分かった。兄ちゃんは、ゆだんしてても、ゴールしかとらせてくれないから。

これからミニバスでたくさん練習して、六年でぬいてやる。けど兄ちゃんは、すごい。

*ふりがなは広報室で付けました。



短歌

四元仰・選

子の家に続く空畑耕して甘藷培う幼らのため
夜更けて打ちし日メール翌日に誰よりとなき返信を待つ
音もなく影もみせぬ高度にて飛行機ぐもは北へ延びゆく
雨終えて百日紅の色の沓え吉事のあらん町あるきたし
あす雨となるらし雲わたりゆくあわいに浮かぶ望の夜の月
夢の中の吾子はいつにても幼なにて目覚めて哀し未明の空は
幾重にも積まれし石のあらわなるガレ場の奥にちちる虫鳴く
ひと気なきブルの面にさざ波の立ちて蜻蛉のすいすい飛べる
亡き母の三十代の終戦と八月ははの一世を思う
自分亡き残生楽しく生きよとの夫の遺言ありて悲しも

井上文子(岸町二丁目)
岡田見津夫(舌谷上)
榊勝造(南通町)
染矢利治(六軒町一丁目)
遠宮富美子(天仙波)
西角美知子(下広谷)
松丸政雄(的場)
毛利真之(中原町二丁目)
吉田政子(五味ヶ谷)
若尾和子(宮下町二丁目)

俳句

藤倉東郷・選

水澄むや湖畔に古きカフェ・テラス
旅人も習ふおけさや島の秋
佳句残し別れし友や後の月
ねこじやらし播れる彼方の人間川
夏果つる駅より旅信投函す
薄味に馴れし暮しやなすび漬
秋の蝶ひらひら故郷はるかなり

渡辺玄舟(稲荷町)
中村潤子(霞ヶ関北三丁目)
吉崎貞治(古谷本郷)
間仁田勇小室
松丸政雄(的場)
露木康男(寿町一丁目)
鈴木昭司(野田)

川柳

山崎涼史・選

今度だけ大目に見よう理非を説く
豊かさに見失ってた道標
必要とされて心が満ち足りる
新顔に会って励みの万歩計
退院しにっこり酌んだチビ徳利
又増えてヘルスメーター睨みつけ
若い医師ひげの分だけ信用す
訂正とお詫びの記事に虫眼鏡
どちらからともなく誘う縄のれん
土の香を久々に嗅ぐ足の裏

福田案山子(豊田新田)
佐藤和子(笠幡)
北川ふじ子(三久保町)
浅村正(天塚新田)
前田弘(西小仙波町二丁目)
小野健次(喜多町)
松崎たえ(山田)
内田資郎(月吉町)
小野郁夫(笠幡)
山岡涼山(中原町二丁目)

募集要領 (1月掲載分の募集はありません。次回の掲載は2月になります)

- 募集作品
かい書で明記(鉛筆書き不可)し、すべての漢字にふりがなを付けてください。
短歌部門=当季雑詠3首(当用漢字・現代かなづかい)
俳句部門=当季雑詠2句(新かなづかいと旧かなづかいの別を明記)
川柳部門=雑詠3句(当用漢字・現代かなづかい)
- 応募規定
応募は市内在住の方、作品は未発表・創作のものに限ります。作品は返却しません。掲載にあたり、選者が手を加える場合があります。
応募方法…ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広報室へ郵送
締め切り…来年1月掲載分は、市民文化祭入賞作品を紹介するため、募集はありません。次回、2月掲載分は12月28日(必着)です。

川越まつり

二十五台の山車が勢ぞろいしたことしの川越まつり。十月十四日・十五日の二日間で、過去最高となる約六十五万人が訪れ、にぎやかなものとなりました。

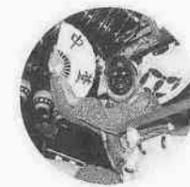
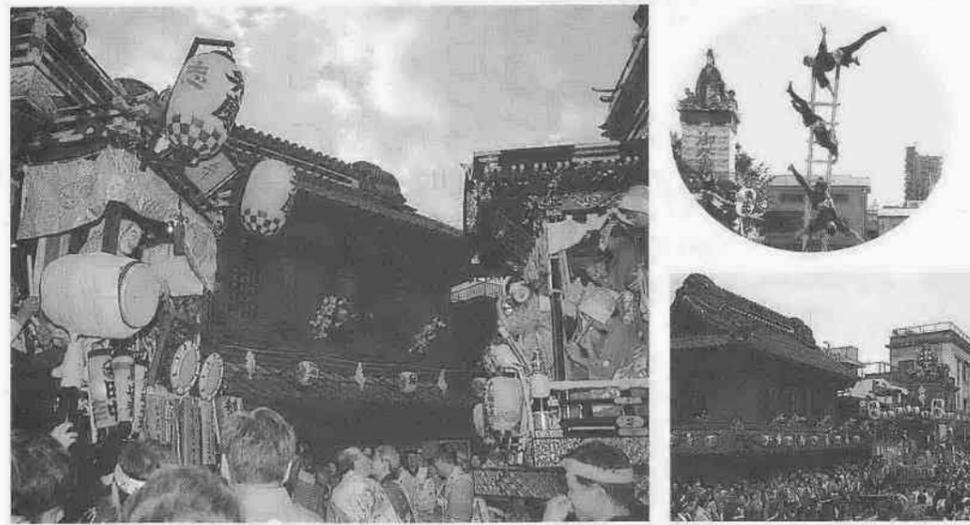
初日は秋晴れ、汗ばむほどの陽気でしたが、一転して二日目は肌寒く、夕方から雨になりました。まつりにはさまざまな「顔」があり、そのときどきで出会う表情は違ったものになります。二十世紀最後の川越まつり、あなたの出会ったまつりは、どんな「顔」だったのでしょうか。カメラがとらえたいくつかの表情を紹介しましょう。



◀漆塗り・金ばく・彩色を施し、装いも新たに
なった脇田町の「家康の
山車」



▲本川越駅前初登場した「山車ナビ」



▲せり上げ式に改造された新富町2丁目の山車



まちのできごと 109パレット

川越市の面積は109.16km²

美しい音色と、心のふれあい

9月30日、月越小学校で、同校の卒業生であり、世界で活躍している全盲のフルート奏者・彌川泰典さんのトークコンサートが行われました。「きれいな音だった」「いっしょに演奏したり、校歌を歌ったりできてうれしかった」と子どもたち。トークでは、幸せについて語る場面もあり、子どもたちの胸を打ったようでした。



いっしょに「エーデルワイス」を演奏

世代を超えて楽しみました

手軽で奥が深いという魅力で、高齢者を中心に愛好者が広がっているマレットゴルフ。10月6日、マレットゴルフ連盟の皆さんと、霞ヶ関東小学校の子どもたちがゲームを楽しみました。小学校近くの上戸運動公園にコースがあるため、お互い「ぜひ交流を」と思っていたそうです。念願がかない、どの顔も満足そうでした。



「あれ? 難しいなあ」「よく球を見てね」

「姉妹」の歌声が一つに

姉妹都市オッフエンバッハ市(ドイツ連邦共和国ヘッセン州)のエイディット・シュタイン・シューレ青少年少女合唱団が川越市を訪問。10月7日に、川越市青少年少女合唱団とコンサートを行いました。持ち味を生かした合唱を披露しあつたあとは、合同合唱。最後は日本語で「ふるさと」を歌い、大きな拍手が送られました。



みんなで思いっきり歌いました

秋の公園は魅力いっぱい

10月7日に行われた安比奈親水公園まつりには約12,000人が訪れ、コスモスなどが咲く公園で秋の一日を満喫しました。ことし登場した熱気球試乗では、「思ったより遠くまで見えた」「炎で頭が熱かった」と驚きの声。子どもたちに人気の魚つかみ大会や、恒例の苗木配布なども行われ、会場内はどこにもぎやかでした。



「元気に育ててくださいね」。苗木配布の様子

青にこだわって描きました

第42回水道週間協賛懸賞募集(日本水道協会ほか主催)の図画・ポスターの部で、砂中学校3年・金子真美さんが特選を受賞しました。「苦労したのは、水をイメージした背景。青にこだわり、色の配置を考えながら描きました」と金子さん。この作品は、啓発用ポスターとして、市内の公共施設などに掲示されています。



「絵を描くのが大好き。照れくさいけど、光栄です」



スロヴァキアの子もたちと

憧れのチェコ&スロヴァキアへ

日下様子(56歳・霞ヶ関北5丁目)

フォークダンスに魅せられて23年間踊ってきました。いつの頃からフォークダンスの宝庫といわれている東欧諸国へ行ってみようと思うようになりました。夢が叶い、6月21日から7月4日までチェコ&スロヴァキアの2国を訪問することができました。

ウィーン空港からバスに乗り、チェコのストラズニツェでフェスティバルを満喫し、いよいよスロヴァキアへ。7月1日から3日まで、タトラ山脈を間近に背負ったピホドナという所で、お祭りがくり広げられます。国中の村々から趣向をこらしたコスチュームに身を包み、お年よりから若者へ、そして子供達へと村の誇りとする踊りが伝承されていきます。踊る人唄う人、楽器を奏でる人、皆舞台上で一年の成果を精一杯くり広げます。コスチュームの素晴らしさ、小さな子供達の可愛らしさ、そして若者達が自分の村の踊りを力強く披露する姿に、手が腫れる程の拍手を送って来ました。

来年も又訪れてみたいような旅でした。

*ふりがなは広報室でつけました。

イラストコーナー



山根健吾(9歳・鯨井)

風の渡る大地 8



船台 100F 1959

日本の画家が欧米のアンフォルメル（不定形なもの）、アクションペインティング、ポップアートなどの影響を受けた昭和三十年代中ごろ。それは、具象画が過去のものと考えられ、多くの若い画家が抽象画に転向した時代でした。「船台」の後、相原求一朗さん自身も昭和三十五年・同三十六年の新制作協会展に抽象画を出品し、連続落選。画家は模索と苦悩の時期を迎え、「絵画制作に疑問を持ち、思うように描けなくなつた」と言います。四十歳を過ぎ、このころは、経営する会社を志義町（現仲町）から砂に移転、アトリエを竣工するなどの動きもありました。船は、そうした変化と流行という波に向かうものでしょうか。画家は、自分を見つめ、人生観と自然の造形からなる風景の描写に挑みます。

TV わが街川越 番組ガイド



川越まつり・山車行列（10月15日・一番街）

時代を超えて、新世紀へ
 さまざまな時代を超えて今日に伝えられ、私たちが熱くさせてくれる川越まつり。その始まりは、約三百年前までさかのぼります。番組では、開館十周年を迎えた市立博物館の特別展「徳川三代の時代と川越」と併せ、川越まつりの魅力を探ります。

テレビ埼玉（38ch）

11月18日(土)／午前10時20分～10時30分

11月19日(日)／午後5時30分～5時40分

川越ケーブルテレビ（15ch）

11月17日(金)まで *11月18日(土)からは「わが街川越20年のあゆみ」を放送予定です。

土・日曜日／午前9時30分～・午後3時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～
 月～金曜日／午前9時30分～・午前11時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～

テブケーブルテレビ（9ch）

11月26日(日)～12月2日(土)

午前6時30分～・午後0時30分～・午後4時30分～・午後7時30分～・午後9時30分～

*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

どんぐり

編集日記

広報川越のシリーズ「風の渡る大地」では川越市が所蔵し、ご覧いただける相原求一朗さんの作品として「旭岳早春」（メルト）、「冬日雪嶺」（やまぶき会館）を紹介しました。このほか、市内では鶴ヶ島駅西口にある第3今泉ビル（鯨井新田）のロビーに個人蔵の作品が展示されています▶作品を知るには、画集または図録という手段もあります。これまで2回行われた寄贈絵画展の図録（市美術館準備室発行）は、本庁舎3階の美術館準備室および市立博物館で販売（各1,000円）しています。広報のシリーズでミニ画集を自作している方もいらっしやると聞き、うれしくなりました▶平成14年度には、市立博物館の西に市立美術館の開館が予定されています。多くの美術作品を鑑賞する機会が増えることが楽しみです。

